

【様式 1】

①食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	茨城県
取組市町村名 取組団体・企業名	牛久市 栄養士部会
取組の名称	市内野菜販売店における「朝食に野菜を食べること」をPRするためのPOP（販売促進ツール）およびレシピの設置
実施時期	6月～（今後、夏、秋、冬と季節ごとに実施）
取組内容	<p><b>【目標と実施内容】</b></p> <p>牛久市栄養士部会では、牛久市民が1日3食バランス良く食べる「良い食生活」を実践できることを目指して市の食育推進のためのキャラクター「USHIKU 野菜オーケストラ」を用いて、「朝食に野菜を食べること」をPRする活動を始めました。</p> <p>市内野菜販売店4店舗において、野菜の近くに、作成したPOP（販売促進ツール）と野菜のレシピを設置しました。</p> <p>野菜のレシピは、朝食に取り入れていただけるよう調理工程が少ない料理を提案しました。</p> <p><b>【実施状況】</b></p> <p>現在、多くの市民が利用する市内野菜販売店4店舗（JA 下根直売所、ハピリィマルシェ、横瀬商店、よつば会）に、ご協力いただいております。店舗から「キャラクターが可愛い」「POPに気付いてもらえない」というご意見をいただきました。</p> <p>今後は店舗と相談して、朝食に野菜を食べる市民が増えるよう効果的な配置をお願いしたいと考えています。</p>



POP



レシピ



## ①食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	茨城県
取組市町村名 取組団体・企業名	石岡市やさと中央保育所
取組の名称	野菜の栽培と収穫
実施時期	令和2年6月
取組内容	<p>年長児31名は、子どもたちの手で“育てる”“見る”“触れる”“食べる”などの喜びや楽しさを味わえる活動として野菜の栽培をしています。野菜は子どもたちになじみ深いものを選びました。ピーマン・きゅうり・なす・ミニトマト・オクラの苗植えから始まり、毎日水やりをして育てています。水やりをすることで野菜に関心を持ち、「花が咲いた!」「小さい野菜ができた!」などの驚きや発見を感じることができました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>野菜の生長を楽しみに育てていたきゅうりとなすが収穫できました。初めての収穫は、一つ一つの野菜の感触を肌で感じ、笑顔あふれる収穫となりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>自分たちの手で育てて収穫をしたきゅうりの味は格別で、いつも以上に「おいしい!」の声がたくさんありました。また、野菜が苦手な子ども「畑で収穫した野菜かな?」と食材に興味を持って食べられるようになってきています。</p>

## ① 食育月間の取組

提出都道府県名	茨城県
政令指定都市名	
取組市町村名	筑西市立下館学校給食センター・明野学校給食センター
取組団体・企業名	
取組の名称	筑西食の日
実施時期	毎年6月食育の日前後
取組内容	<p>●目的</p> <p>筑西市や茨城県でとれた地場産物で作った給食を食べることを通して「食の大切さ」や「郷土(筑西市)への愛着心」「農作物を作っている人や給食を調理している人に感謝する心」をより一層育てることを目的に、毎年6月に実施しています。</p> <p>●実施日及び対象〔市立幼稚園(1)・小学校(20)・中学校(7)・県立高校附属中学校(1)〕</p> <p>1) 令和2年6月17日(水)・・・2,378人(小学校8校)</p> <p>2) 令和2年6月18日(木)・・・3,745人(幼稚園1園、小学校12校、中学校2校)</p> <p>3) 令和2年6月19日(金)・・・2,039人(中学校5校、県立高校附属中学校1校)</p> <p>●内容</p> <p>1) 地場産物を使用した「筑西食の日特別献立」を実施しました。</p> <p>〈メニュー〉・しあわせカレー(筑西市産：じゃがいも、米 茨城県産：豚肉、梨)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シーザーサラダ(筑西市産：きゅうり、キャベツ)</li> <li>・メロン(茨城県産)</li> <li>・牛乳(茨城県産)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">*しあわせカレー*</p> <p>平成17年に合併した筑西市ですが、その前身である、下館市の「し」、明野町の「あ」、協和町の「わ」、関城町の「せ」、から名付けました。</p> <p>4つの地域に住む人たちが互いに手を取り合い、誰もが住んで良かったと思える街になってもらいたいとの願いが込められています。</p> </div> <p>2) 「筑西食の日」の紹介</p> <p>給食を通し、筑西市産の食材を食べることで「食の大切さ」「ふるさと(筑西市)への愛着心」「農作物を作っている人や給食を調理している人に感謝する心」を育むきっかけとなるよう、給食時の放送等で児童生徒に伝えます。また、献立表の一口メモ等で家庭にも伝えています。</p>

